

結 婚 哲 學 (結)

「曉の鐘に泣いたはむかしの夢よ」
 髪のはつれば枕のさがさ、泣きつ笑ひつすれてもみつ。
 黒髪の亂れた夜の枕こそ、やるせなき思ひをます鏡。
 愚痴な女の心さしらず、仇し文句の二つ三つ。むつこし
 て怒る手に手を、なんにも言はず、トつと握つたほどの
 よさ。あはれ艶なる戀も名も、果てぬ仔細にへだてられ
 のげば互に逢へぬ人。寝さめの夢にそれさみて。
 「今ちや夜中の鐘に泣く」

— 旦那の下女、お黒女史作 —

明治三十九年二月一日印刷
明治三十九年二月三日發行

〔結婚哲學與附〕

著 作 者 小 疇 三 郎

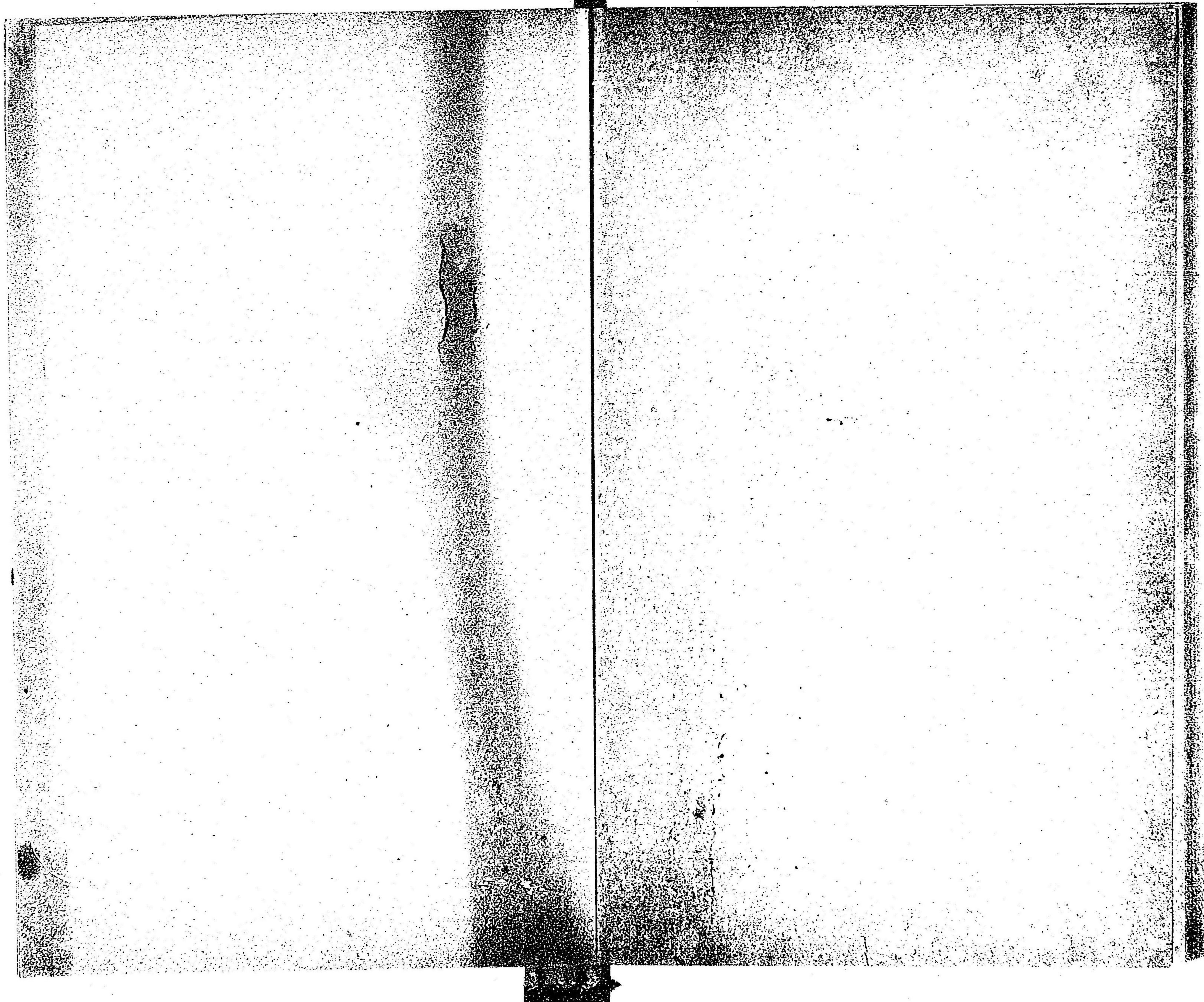
印 發 者 兼 刷 行 者 東 京 市 京 橋 區 中 橋 廣 小 路 六 番 地 市 田 元 藏

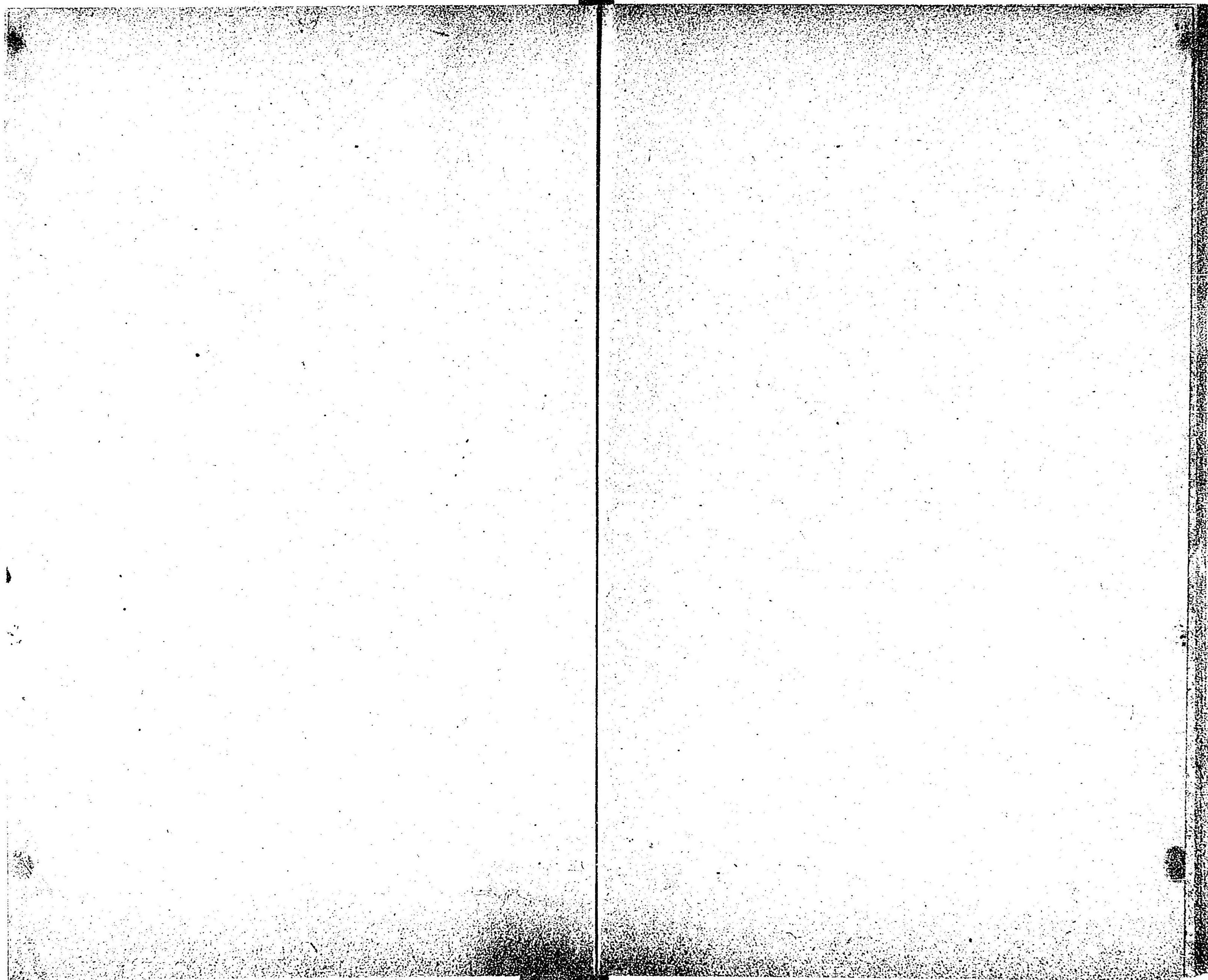
印 刷 所 大 阪 市 西 區 阿 波 座 一 番 町 百 廿 六 番 邸 昇 文 館

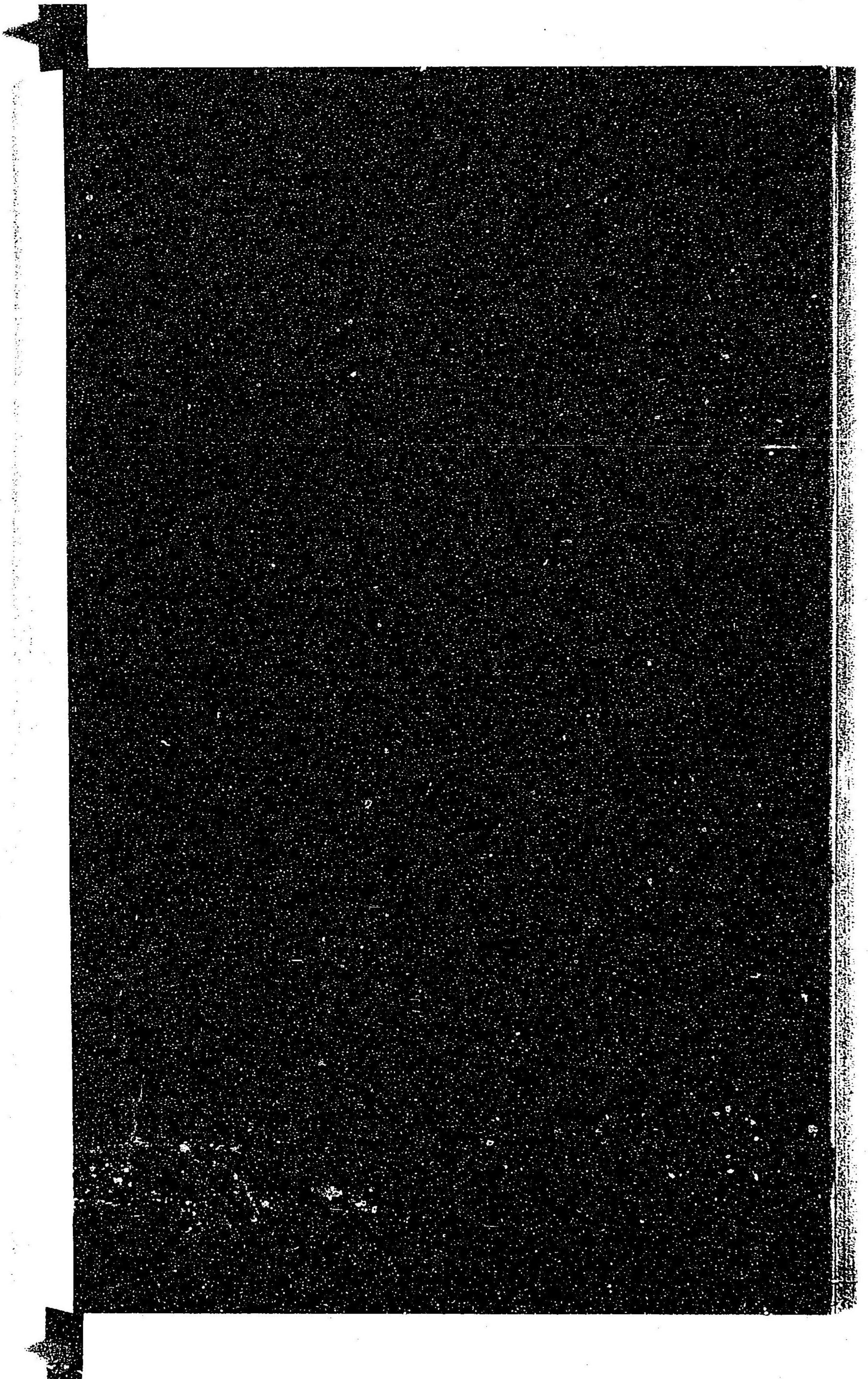
不 許 複 製

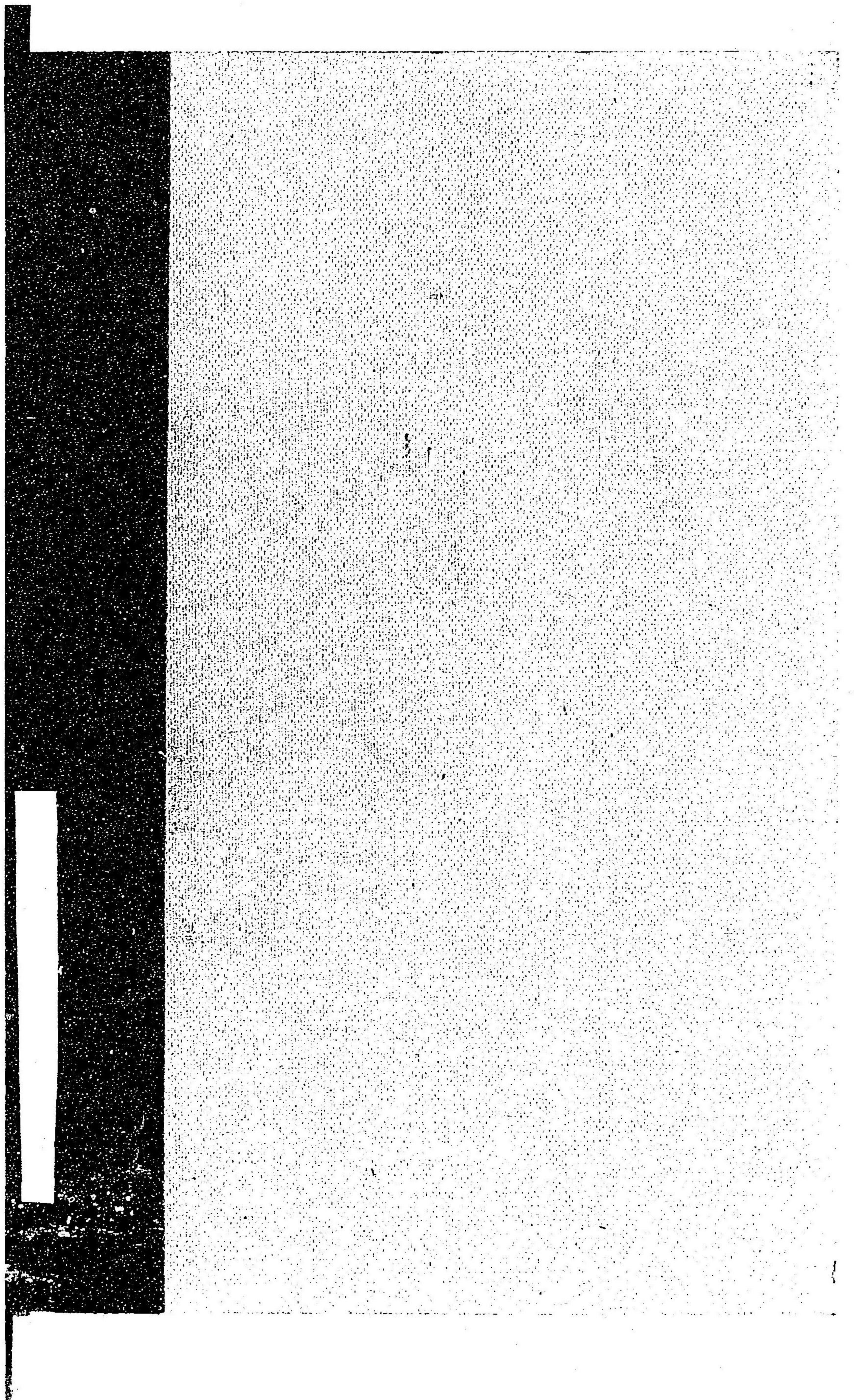
發 賣 所

東 京 市 京 橋 區 中 橋 廣 小 路 前 川 文 榮 閣
東 京 市 京 橋 區 中 橋 廣 小 路 明 昇 堂
大 阪 市 東 區 北 久 寶 寺 町 四 丁 目









特21

335

結婚哲学

小疇三郎

国立国会図書館

009526-000-6

特21-335

結婚哲学

小疇 三郎/著

M39

AAE-0547

